

クリスティアン・アルミンク

& ベルギー王立リエージュ・ フィルハーモニー管弦楽団

Christian Arming

& OPRL

Orchestre
Philharmonique
Royal de Liège

2019

6

30

 (日)

15:00

 開演 (14:30開場)

再び、ここで会える喜び
アルミンク、凱旋！

ベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団



©Audrey de Leval

ティエリー・エスケシュ [オルガン]



©Guy Vivien

鈴木大介 [ギター]



クリスティアン・アルミンク [指揮]

PROGRAM

ルクー / 弦楽のためのアダージョ

タン・ドゥン / ギター協奏曲《Yi2》

サン＝サーンス / 交響曲第3番 ハ短調 作品78《オルガン付》

S¥12,000 A¥10,000 B¥8,000 すみだ学割あり★

[オーケストラ・チョイス券]対象公演から3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)★

- 対象公演
- 3/11 新日本フィルハーモニー交響楽団
 - 3/13 マーラー・チェンバー・オーケストラ
 - 6/30 ベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団
- ★はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い。

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分



@TriphonyHall



facebook.com/SumidaTriphonyHall

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)への登録が必要です

知的なプログラミングと音楽的アプローチ

寺西基之(音楽評論家)

ベルギーのフランス語圏の代表都市リエージュは古くから文化を育み、音楽も盛んだった。近代フランス音楽の発展に貢献した作曲家フランクや、名ヴァイオリニストのイザイもリエージュの出身である。この都市が誇るオーケストラがすみだトリフォニーホールにやって来る。1960年創立、2010年からは王立を冠することが認められたベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団である。

しかも指揮をとるのが現音楽監督のクリスティアン・アルミンク、すみだトリフォニーホールの聴衆にとってはかつての新日本フィル音楽監督としてとりわけおなじみの指揮者だ。2003年に新日本フィルの音楽監督に就任した彼が、瞬間にオケの水準を引き上げ、新日本フィルに新時代をもたらしたことは多くの人が記憶していることだろう。単に演奏技術を高めただけでなく、年間のテーマを設け、その中で声楽入りの大作、レアな作品、現代曲、さらには演出付きのオペラなどを取り入れるという知的に組み立てられた斬新なプログラム企画を打ち出して、日本のオーケストラ界に大きな刺激を与えたことを忘れてはならない。

音楽的にも知的なアプローチを特徴とする指揮者で、過剰な感情移入や外連味を排し、細部まで目配りの行き届いた端正な造型とクリアですっきりとした運びを重視する。官能的なうねりや重厚な粘りといった濃厚さではなく、知情のバランスのとれた音楽作りのうちに、作品の美質を純音楽的に表わし出すのがアルミンクの身上だ。

そのアルミンクが今の手兵リエージュ・フィルとともにすみだトリフォニーホールに帰ってくる。今回の演奏会はまずベルギーの生んだ夭折の天才作曲家ルクーの《弦楽のためのアダージョ》で幕を開ける。リエージュ・フィルにとってはお国もので、名刺がわりとして気の利いた選曲だ。続いて日本の誇るギターの名手、鈴木大介を迎えて中国出身の現代作曲家タン・ダウンのギター協奏曲が演奏されるが、このようなびりとしたプログラミングはいかにもアルミンクらしい。そしてメインはサン＝サーンスの交響曲第3番。明晰な洗練された音楽を生み出すアルミンクはフランス音楽がよく合うし、リエージュ・フィル自体もともとフランスものを特に得意とするオケだけに、この曲の魅力を存分に味わわせてくれる名演が期待できよう。

久々のトリフォニーホール登場となるアルミンクがリエージュ・フィル相手に自身の持ち味をどう生かすのか楽しみでならない。

クリスティアン・アルミンク

Christian Arming, conductor

ウィーン生まれ。ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場の音楽監督などを経て、2003年から2013年まで新日本フィルの音楽監督として活躍した。2011年からベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督。チェコ・フィル、ベルリン・ドイツ響、スイス・ロマン管、サンタ・チェチーリア国立管、ボストン響など多くのオーケストラに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。レコーディングも数多く、リエージュ・フィルとはフランクの交響曲をリリース。



ベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団

Orchestre Philharmonique Royal de Liège

ベルギーのフランス語圏であり、作曲家フランクの生地リエージュに1960年創設。現地はもとより、ブリュッセルなど国内各地、パリ、ウィーンやスペイン、アメリカなどの主要ホールで演奏し、今シーズンにはアムステルダム・コンセルトヘボウに登場する。L.ラングレ、P.ロフェ、F.G.ロトなどが音楽監督を務め、2011年からはクリスティアン・アルミンクが楽団を率い、ドイツ楽派とフランス楽派が交じり合う土地ならではの、独自のサウンドを構築してきた。新作委嘱にも積極的に取り組んでいる。録音も多く、フランクの交響曲ほか(アルミンク指揮)、レスピーギやサン＝サーンスの交響曲全集(ネシュリング指揮)など、100枚近くのCDをリリースしている。

S¥12,000 A¥10,000 B¥8,000 すみだ学割あり★

[オーケストラ・チョイス券]対象公演から3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)★

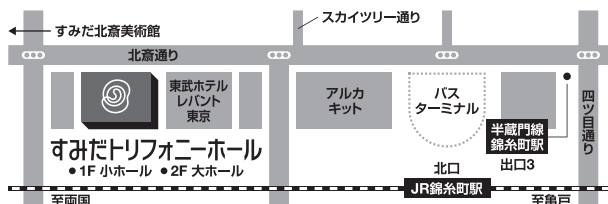
- | | |
|----------|-------------------------------|
| 対象
公演 | 3/11 新日本フィルハーモニー交響楽団 |
| | 3/13 マラー・チェンバー・オーケストラ |
| | 6/30 ベルギー王立リエージュ・フィルハーモニー管弦楽団 |
- ★はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い。

■お申込み・お問合せ
トリフォニーホールチケットセンター — 03-5608-1212
トリフォニーホールチケットオンライン — www.triphony.com
※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です
チケットびあ[Pコード:109-619] — 0570-02-9999 t.pia.jp
イープラス — eplus.jp

主催・企画:すみだトリフォニーホール
招聘制作:KAJIMOTO
※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

トリフォニーホール託児サービスのご案内

[お申込み・お問合せ]
(株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハズ)
0120-500-315(平日10:00~17:00)



すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分